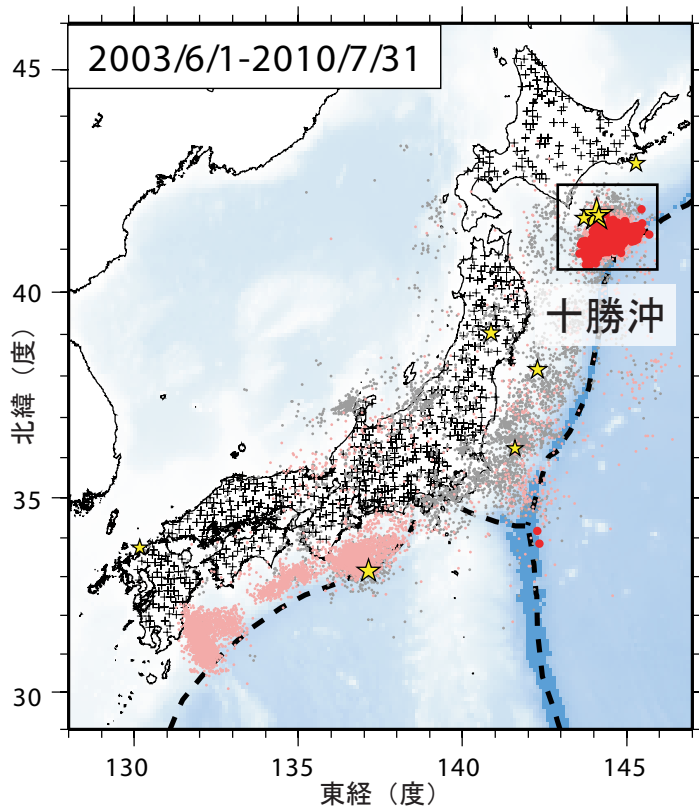
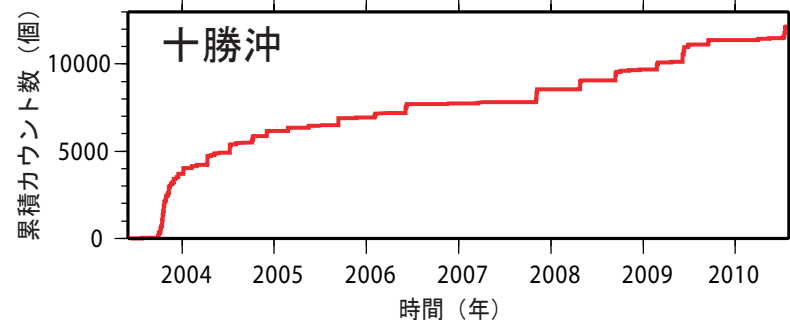


日本周辺における浅部超低周波地震活動（2010年5月～2010年7月）

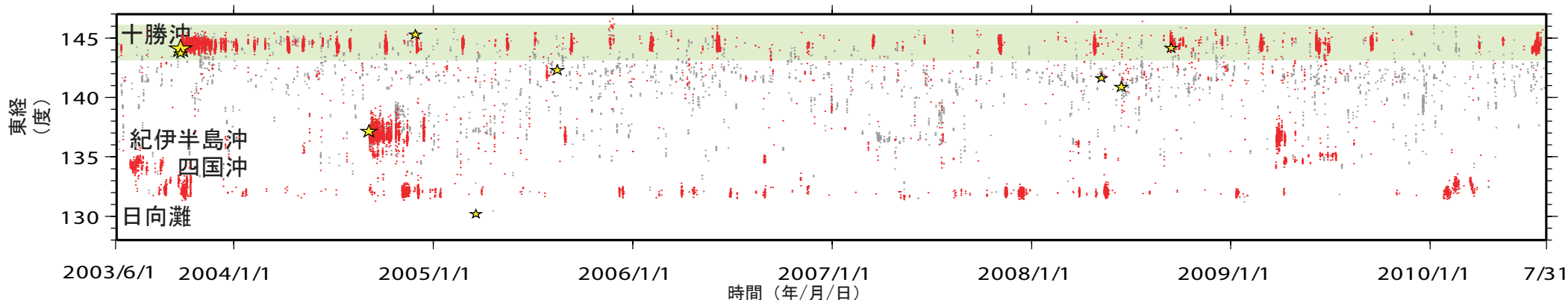


- 2010年7月（6日頃から22日頃）に十勝沖で超低周波地震活動（2009年6月以来の活発な活動）。
- 期間内にその他の地域での活動は検出されず。

第1図．2003年6月1日から2010年7月31日までの期間に検出されたイベントの震央分布。Asano et al. (2008) の手法によって検出されたイベントを防災科研 Hi-net 手動検測震源と照合し、対応する地震が見出されたイベントを灰色丸印で、それ以外を赤色（2010年5月1日以後）および桃色（4月30日以前）の丸印でそれぞれ示す。赤色および桃色丸印のイベントの多くは、周期 10 秒以上に卓越する超低周波地震である。また、期間内に発生した $M7$ 以上の地震の震央を黄色星印で示す。



第2図．十勝沖における検出イベントの累積カウンタ数の時間変化。幅 60 秒間の解析時間窓を 15 秒毎に設定し、それぞれの解析時間窓内にイベントが検出される度に 1 カウンタと数えるよう定義した。



第3図．2003年6月1日から2010年7月31日までの期間に検出されたイベントの時空間分布。検出されたイベントを防災科研 Hi-net 手動検測震源と照合し、対応する地震が見出されたイベントを灰色丸印で、それ以外を赤色丸印でそれぞれ示す。星印は第1図に同じ。